

JICAボランティアとしての活動

派遣されたJICAボランティアは、公的機関に配属され、組織の一員として、上司や同僚と相談しながら活動計画を策定します。計画(Plan)→実行(Do)→検証(Check)→改善(Action)を繰り返し、計画を遂行するために関係者と協力し合い、周りの人を巻き込みながら活動を進めていきます。現地の人々と同じ言葉話し、同じ目線とともに生活・協働しながら開発途上国の課題に向き合い、国づくりのために活動するのがJICAボランティアです。

【活動事例(青年海外協力隊の場合)】

※以下の事例は、ほんの一部にすぎません。同じ職種でも要請内容は個々に異なります。また、活動分野は農林水産・加工・保健衛生・教育・スポーツなど多岐に渡り120を超える職種があります。

職種	要請内容(例)	活動(例)
コミュニティ開発	地域住民の自立を念頭にした生活改善、および収入向上等を通じて地域の活性化を図る。	●ニーズの発掘・調査(課題把握) ●農産物や手工芸品の制作企画・販売 ●「手洗いと公衆衛生」講習会の実施
コンピュータ技術	大学の理工学部IT 学科にて、授業の質的改善と教師の指導力向上を図る。	●授業の実施 ●教師のためのセミナーの実施 ●学内ネットワークの整備
マーケティング	観光振興を目的に、民芸品の品質の向上、販売促進を図る。	●顧客ニーズの収集、分析、提案 ●商品開発 ●販売促進ツールの作成
青少年活動	児童保護施設にて、様々なアクティビティを通じて生活を充実させ、児童の健全育成を図る。	●アクティビティの考案・実施 ●イベントの企画立案・実施 ●クラブ活動・委員会活動の導入
感染症・エイズ対策	感染症予防対策など地域全体の保健・衛生の向上を図る。	●罹患状況の把握 ●データの管理、分析、活用 ●啓発ツールの作成
食品加工	大学にて、食品科学、農作物の収穫・保存方法、マーケティング分野の講義を担当し、授業の質的改善を図る。	●授業の実施 ●授業で収穫した農作物の加工 ●加工品の提案
土木	空港・道路・橋梁の点検・保守メンテナンスを担当し、同僚の技術向上を図る。	●維持管理計画の策定 ●現場での施工管理 ●区画整理
電気・電子機器	職業訓練校にて、訓練コースの改善と教員の技術及び指導力向上を図る。	●授業の実施 ●教員のためのセミナーの実施 ●訓練コースの見直し
自動車整備	技術短期大学にて、実習を中心とした授業を担当し、新型車両に関わる整備技術の向上を図る。	●授業の実施 ●廃材を活用した実習機材の導入 ●カリキュラムの見直し